

## Time travel in MIYOSHI

三好 歴史をたどる旅

# 第1話 「みよしの誕生」

新企画として「三好 歴史をたどる旅」を今月から毎月1回で連載します。このコーナーでは、より三好町のことを皆さんに知っていたいなどと、三好町誌や今まで発行した広報みよしなどをもとに、三好の歴史や過去の出来事などを紹介します。



3村合併後の三好村役場（大正11年）



三好学校の卒業生（明治29年）

三好の地に人が住み始め、まちがつくられていったのは、いつのころからでしょうか。それは、この町に生まれ育ち、生活する人々にとって気になることだと思います。今回は、三好村の誕生について紹介します。

## 三好の名の由来

「三好」の名前には、どのような意味があるのでしょうか。実は、由来について、記された文献が残されていないため、はつきりしていません。しかし、一つの説としては、三好上地区にある「医王寺」の縁起に記されたものから読み取ることができます。

寛和2年（986年）、鳳来寺近くの「三吉」から僧・行觀自達坊が、医王寺を訪れ、庵を結びました。その際、村人から「坊さまはどこに生まれか」と尋ねられると「三吉」と答えたそうです。それが度重なり「三吉」の知名が生まれたという説があります。しかし「三好」と字が変わったきっかけは、確認できるものが

なく不明です。

また三好村として成立したのは、いつごろからのか、三好の史実を伝えるための文献や史跡があまりに少なく、その跡をたどる手だても限られているのが現状です。

## 手掛けり

承平年間（931年）の文献『和名類聚抄』（源順著）に記される、三河国碧海郡の蘇野郷が、現在の三好町一円およびその付近だと考えられています。そして三好村の中で、最初にできた集落を示す手掛けりとして、次のような古歌が、勘生に伝承されています。

「朝日さす夕日輝く木の下に、黄金千両、小粒千金」

朝日さす夕日輝く地は、西北に山をひかえ、冬の季節風を防ぎ、水の利用価値のある山のふもとで、しかも台風の被害を防ぐ地。その場所は、現在の福谷字薬師洞のあたりだと思われ、やがて三好村として最初にできた場所と考えられています。

そして、今からおよそ800年前に打越村が、650年前に明知村が、450年前には、新屋、福田、黒 笹が、それぞれ村を作り始めました。

## 三好村の誕生

三好村は、1590年代から徳川幕府のころ、三好上、三好下、新屋の3つの地域に分かれています。明治維新（1868年）以後、三好村は一色村、福田村と合併。明治末期には、さらに勘生村と明越村の2つの村と合併しましたが、三好村の名前は踏襲されました。

そして明治39年7月、明治の大合併により、三好村、勘生村、明越村が合併し、三好村が誕生しました。これは、3つの村が仲良くする意味で名付けられたようにも考えられています。

# おもてなしジム 5月

『友達といつぱい遊びたい』

友達と遊ぶのが大好きなこくくん。みんなで遊んでいると、すぐに家を飛び出して、一緒にかくれんぼやかけっこをするんだって。お散歩をする時には、みんなに「こくにちは。いい天気だね」ってあいさつができるんだよ。だれとも仲良くなれるこくくんに「だからも慕われて、このまま元気に育ってほしいわ」とお母さん。

**大桑 浩輔**

くん(明知下)  
平成12年5月1日生

父・浩司さん 母・正美さん



**早川 功祐**  
くん(新屋)  
はやかわ こうすけ

平成12年5月10日生

父・文章さん 母・和子さん



『ダンプカー大好き』

大きな車が大好きなこくくん。なかでも、一番のお気に入りはダンプカーのおもちゃ。荷台にミッキーのおもちゃを載せたり、降ろしたりして遊ぶんだ。最近できようになったのは、ゴジラ松井選手の物まね。家族に披露して楽しめてくれるんだって。「ママ健康で、丈夫な子に育つてほしいな」とお母さん。

- |   |           |     |       |     |
|---|-----------|-----|-------|-----|
| ① | □ - □ = □ | ×   | □ = □ | = 8 |
| ② | □ ÷ □ = □ | + □ | = □   |     |
| ③ |           |     |       |     |

【応募方法】 答え(例: ①5-4=1)・郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢とご意見、ご要望などを書き添えて、はがき、ファクス、または電子メールで広報情報課へお送りください。正解者の中から抽選で10人に、図書券500円分をプレゼントします。

【あて先・送信先】

・はがき:〒470-0295

三好町役場広報情報課(住所不要)

・ファクス: FAX (32) 2165

・電子メール: kohojoho@town.miyoshi.aichi.jp

【締切り】 5月12日(月)必着

【4月号の正解と当選者】 ①サッカー②ホッケー③ゲートボール④バレーボール⑤バスケットボール⑥ゴルフ⑦ハンドボール⑧ラグビー(全13題中11題正解) 井村美鳥、大塚みゆき、大橋由紀子、角井隆人、加藤将光、田村一樹、外木宏明、

藤田絵理、松平実千代、森祐紀(敬称略)

【アイデア・企画】 広報で紹介するといいなどいうアイデアなどありましたら広報情報課へお知らせください。

## 広報クイズ

次の等式がすべて成り立つように、□に8を除く1~9の数字を入れて下さい。(数字はそれぞれ一度ずつしか使えません)

## 出場者募集中

【7月のお誕生日コーナー】

▼応募期間: 6月2日から4日まで

▼対象: 7月生まれで3歳未満の児

▼応募方法: 広報情報課へ電話で